

育てたい生徒像

社会で通用する力を持ち、社会に貢献して幸せに生きる人を育てる

自ら学び考える力、コミュニケーション力、品性、協調性、基本的生活習慣、規範意識、意欲的態度、自尊心、「他者・多様性を尊重する」、「地域社会から信頼される」、「努力する」、「自律・創造」、働く力、を持つ生徒の育成も目指す。

スクール・ポリシー

「育成を目指す資質・能力に関する方針」

「高校を卒業するに値する学力」を身につけさせる

自ら学ぶスキルと習慣、卒業後の就職先・進学先で困らない学力を身につけさせる。

「働く力」を身につける

どのような職業に就くかしっかり考え、働く力を身につけさせる。

具体的取組：すべての教育活動で以下の姿勢や力を育成する

・準備して授業を受ける姿勢、わからないことをそのままにしない習慣、覚えさせられるのではなく自分で考える姿勢、課題（宿題）等にしっかり取り組む姿勢、向上しようとする意欲、生活のリズムを整える力、働き続けられる体力と集中力、挨拶・返事・相談・連絡ができるコミュニケーション力、ルールを守る力、自らや周囲を清潔に保つ力、他者を敬い素直で愛される力

「教育課程の編成及び実施に関する方針」

三部制定時制の特長を活かした取り組み

- ・独自カリキュラムの開発
- ・指導の工夫
- ・校内体制の工夫
- ・その他

具体的取組：

- ・独自カリキュラムの開発：個に応じた選択科目、SST（ソーシャルスキルトレーニング）、一般教養・社会福祉制度の学び、体験・経験活動
- ・指導の工夫：客観的学力把握、課題解決型（生徒主体・協働・調べ学習等）、生徒指導の機能（達成感等）活用、個別対応（面談の重視）
- ・校内体制：安心・安全、少人数授業、読書環境の充実、個に応じた指導体制（他部履修・学び直し・発展的補講・進路指導）、資格・検定試験受験支援、個別学習フォロー（環境・指導者）、卒業後のフォロー
- ・その他：民主的学習環境（生徒会・人権保障の支援）、部活動・委員会等生徒の活躍の場維持、ユネスコスクール活用

「入学者の受入れに関する方針」

今現在何ができるかを重視するのではなく、これから佐倉南高校で「何を、どのように学び、卒業後どうなりたいか」を主体的に考えて取り組もうという意志のある生徒を求めます。

具体的取組：

- ・三部制定時制や本校のスクール・ポリシー、教育内容への理解を深める広報活動
- ・多様な生徒に対応した入学者選抜方法の検討・確立